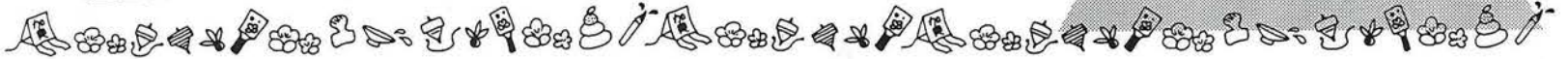
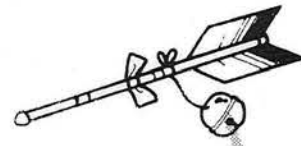




謹んで新年の ご祝詞を申し上げます



新世紀のごあいさつ

「さわやか」会長

江頭博幸

ボランティアの皆さん！

21世紀最初の年、素晴らしい夜明けを迎えられたこととお喜び申し上げます。

新世紀に入り、何となく変わったことがあるかのように思いますが、現実の世界はなかなか厳しいものがあるようです。ボランティアの皆様のご支援、ご協力により、「さわやか」は、今年、丸五年を迎えます。長いようで短い月日が経過しましたが、全国の通院介護事業の先駆者として現在に至っています。透析患者にとっては、週三回の通院は欠かすことのできない宿命です。よって通院事業は、絶対必要なものです。今年には五周年記念行事も考えていますので、旧年にも増して、よろしく御協力。御支援よろしくお願いいたします。

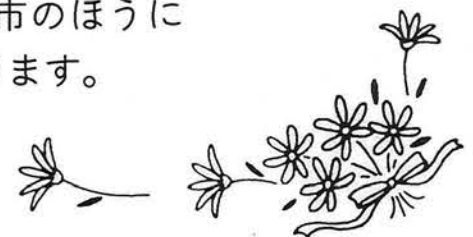
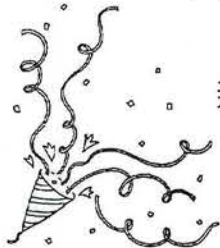


八幡西区のボランティアさんで、松岡瑞恵さんが、1月17日にご結婚されます。

松岡さんは、平成10年9月に、お父様といっしょに、さわやかに申し込んで来られ、以来、活動していただいていた。

結婚式はグアムで行うそうです。結婚後は、福岡市のほうに新居をかまえるという事で、さわやかはおやめになります。

本当にお世話になりました。どうか末永くお幸せに。



事務局より ごあいさつ



明けまして

おめでとう

ございます

あるアンケートで21世紀を色でたとえると「白」と答えた人が一番多かったそうです。

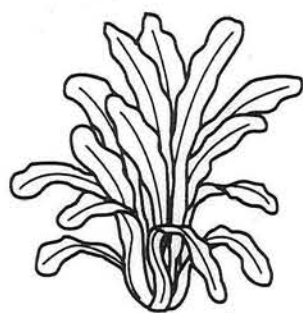
私達も初心にかえり、真白い気持ちで「さわやか色」に染めて行きたいと思えます。

今年「さわやか」も五周年を迎えます。これもひとえにボランティアの皆様のお陰と感謝致しております。

今年もご迷惑、ご無理をお願いする事と思いますが、よろしくお願い致します。

「さわやか」事務局一同

【春の七草】



ごぎょう (おぎょう)



せり



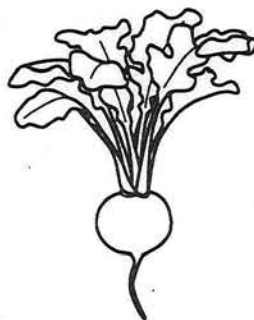
なずな



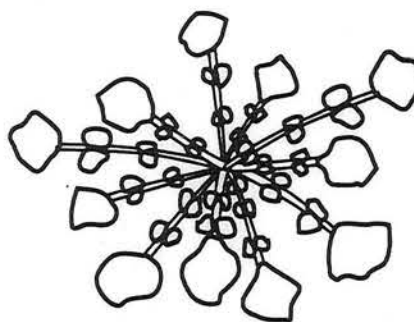
はこべ (ら)



すずしろ (だいこん)



すずな (かぶ)



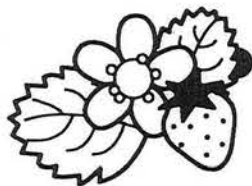
ほとけのぎ

君がため 春の野に出でて 若菜つむ

わが衣手に ゆきはふりつつ

光孝天皇

(小倉百人一首より)



去年は「秋の七草」を紹介しましたので「春の七草」も紹介致します。
 芹・御形(ごぎょう)・なずな・はこべ・すずしろ・仏座(ほとけのぎ)・すずな
 お正月の一月七日に七種類の若菜を摘んで、お粥に入れるのですが、最近ではスーパーに行けばパックで売っています。皆様も七草粥にして食べられたと思います。
 お正月の間、御馳走を食べ過ぎた後の「七草粥」理にかなった風習です。

